



連携室だより

令和2年
2月号

市民のために 共に歩む病院



外科診療体制のご紹介



第二外科 部長 スガモト ユウジ
菅本 祐司

沼津市立病院外科の菅本と申します。この度、連携室だよりの発行にあたり、当院の外科診療、特に大腸がん手術や、当院の取り組みについてお伝えしたいと思います。

【 内視鏡外科手術 】

近年、大腸に限らず多くの臓器に対して腹腔鏡等を使用した内視鏡外科手術を行うことが一般的になってきました。当院では内視鏡外科手術を1992年に腹腔鏡下胆嚢摘出術から導入し、現在では良性・悪性を問わず消化器外科領域におけるほぼすべての疾患を網羅し、日々技術向上のために様々な取り組みを行っています。

■勤務歴

- 平成 4年 千葉大学医学部附属病院
- 平成 5年 沼津市立病院
- 平成 6年 熊谷総合病院
- 平成 7年 千葉大学医学部附属病院
- 平成10年 幸手総合病院
- 平成13年 沼津市立病院

■学会認定・資格等

※ 3ページ目参照 ※

従来の開腹術と腹腔鏡手術での最大の違いは、手術創の長さすなわち体壁破壊の大きさです。腹腔鏡手術でおこなわれた患者の方が開腹手術後の患者と比較して術後回復が早いのは明らかです。同じ内容の手術をするならば腹腔鏡手術を開腹手術と同じ時間で遂行できるように外科医は常に考えるようにすることが肝要と考えます。

大腸の腹腔鏡手術は、一般的な施設では5つのポートを用いて行われます。当院では4つ又は3つのポートでの手術を導入期より行っています。1つポートが減るだけで手技的な難度は一気に高くなりますが、ここで会得した技術は他の臓器の手術にも活かされ、ひいては安全性の向上に寄与します。

【 内視鏡外科手術の教育施設として 】

2004年に、内視鏡外科手術の「技術認定医制度」が世界に先駆け日本で始まりました。他の外科医に内視鏡外科手術を指導できる高いレベルの技量が必要とされ、この資格取得の合格率は30%程度とハードルは高いのですが、当院ではこれまでに10名以上が合格しています。

【 さらなる技術向上のために 】

技術向上や安全性の追求にゴールはないと考えています。当院では、手術をした全症例で術後カンファレンスを行い、外科医全員で手術映像をみながら「もっと適切な方法はなかったか」などを話し合い、意見交換を行っています。そのような日々の積み重ねからより正確性と安全性の高い手術の技術向上に努めています。

また、2019年からはダヴィンチ®を用いた直腸癌手術も開始しました。この手術は、当院で従来から行っていた4ポート腹腔鏡手術と全く同じアプローチの手術方法であり、当院の手術方法の合理性・妥当性が改めて証明されたと考えられました。そのため、ダヴィンチ導入もスムーズに行われ、同年内に届出を行い、ロボット支援下腹腔鏡手術が保険診療でできるようになりました。

【 ハイリスク症例に対する沼津市立病院 】

日本社会の高齢化に伴い、手術合併症のリスクが高い併存疾患を抱えた方の症例が増えています。高齢者には、むしろ身体的負担が少ない腹腔鏡手術が開腹手術より適していますが、ハイリスク症例に対して手術を行うためには、術前に全身状態や併存疾患について

評価をし、それに対する適切な合併症予防策をとる必要があります。当院では、例えば呼吸器内科による呼吸機能が低い方へのリハビリや糖尿病・内分泌代謝内科による厳密な術前・術後の血糖コントロール、循環器内科による心機能評価、歯科口腔外科による口腔内・顎関節評価等を行っています。これらのさまざまな診療科との連携は多くの診療科を有する病院であるからできるわけですが、今の時代に手術をするには必要不可欠であると考えています。

【 当地に暮らす患者さんのケアのために 】

「病気は治っても寝たきりになった」を防ぐため、高齢者の術後早期離床が重要です。術後、他職種の協力により術後回復を促すためのリハビリテーションを実施しています。そして手術を行った患者さんが、地域で生活していくためには地域の先生方の協力がなくては成り立ちません。患者さんの通院のストレスをできるだけ軽減するため、地域の先生方と密に連携を図り、地域の先生と当院の医師の2人が主治医で診療を行うようにしています。

【 外科診療について 】

外来は、月曜日～金曜日まで毎日行っています。地域医療連携室にお申込みいただければ外来予約も可能です。また、ご予約がなければ診療できないということはありません。先生方からご紹介状があり、例えば腹痛の症状で消化器内科の受付をした方が、内視鏡検査等の結果から外科適応で診療を引き継ぐなど、科を横断的に、かつ継続的に診療する体制をとっています。1人1人を丁寧に診療して病院として質の高い医療を目指しています。今後ともよろしく願いいたします。

【 医師紹介 】

医師名	役職	専門分野・資格
フクナガ トオル 福長 徹	副院長 部長	日本外科学会認定医・専門医・指導医、日本消化器外科学会専門医・指導医 日本食道学会食道科認定医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本内視鏡外科学会技術認定医
スガモト ユウジ 菅本 祐司	部長	日本外科学会認定医・専門医・指導医、日本大腸肛門病学会専門医 日本内視鏡外科学会技術認定医、日本消化器外科学会専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医、ICD制度協議会認定ICD 日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医
タサキ ケンタロウ 田崎 健太郎	部長	日本外科学会認定医・専門医・指導医、日本消化器外科学会専門医・指導医 日本食道学会食道科認定医、日本肝胆膵外科学会高度技術指導医 ICD制度協議会認定ICD、日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医 日本内視鏡外科学会技術認定医、日本消化器病学会消化器病専門医 日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医・指導医
サツカ テツタロウ 佐塚 哲太郎	医長	日本外科学会専門医、日本乳癌学会乳腺認定医・専門医 検診マンモグラフィ読影認定医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本消化器内視鏡学会専門医、日本消化器外科学会専門医 日本消化器がん外科治療認定医
ムトウ ヤスヒデ 武藤 靖英	医員	日本外科学会専門医
アラサワ タカヒロ 荒澤 孝裕	医員	日本外科学会専門医
キムラ マサユキ 木村 正幸	嘱託医師	日本外科学会専門医・指導医、日本消化器外科学会消化器外科認定医・指導医 日本乳癌学会乳腺専門医、臨床腫瘍学会暫定指導医 日本癌治療学会臨床試験登録医、癌治療学会暫定教育医 日本がん治療認定医機構暫定教育医 日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会乳房再建エキスパンダー 日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会インプラン使用責任医師

【 外来担当医表 】 2月現在

月	火	水	木	金
福長 徹	武藤 靖英	菅本 祐司	田崎 健太郎	福長 徹
木村 正幸	佐塚 哲太郎	木村 正幸	荒澤 孝裕	佐塚 哲太郎



地域医療連携室

お知らせ

★令和2年度 市民公開講座の予定★

	日程・会場	講師（予定）	講演内容（予定）
第43回	4月11日（土） 沼津市立図書館	泌尿器科 公平 直樹	沼津市立病院における 「前立腺がん治療」について
第44回	5月23日（土） 沼津市立図書館	糖尿病・内分泌代謝 内科	未定
第45回	6月27日（土） 沼津市立病院 ※健康まつり同日開催※	整形外科	脊椎疾患について
第46回	7月18日（土） 沼津市立図書館	認知症認定看護師	認知症について
第47回	9月 5日（土） 沼津市立図書館	歯科口腔外科 歯科衛生士	口腔ケアについて
第48回	10月 3日（土） 沼津市立図書館	感染対策室	耐性菌や家庭でできる 感染症対策について
第49回	11月 7日（土） 沼津市立図書館	緩和ケア認定看護師	緩和ケアについて
第50回	2月27日（土） 沼津市立図書館	脳神経外科	未定